

言語力を高め、自ら学び考える子の育成

めざす姿 自分の思いや考えを表したり、
伝えたりすることができる

3 年 目

2 年 目

各教科における言語活動の充実

教師

子ども

2年目 具体的な取り組み

- ①「つけたい力」を明確にする
・子どもの実態に合わせた言語活動を考え、「つけたい力」を明確にする。
- ②言語活動の充実を図る
・思考力・判断力・表現力等を育成するために、言語活動を取り入れ実施する。
【6つの例】
 - ・体験から感じ取ったことを表現する
 - ・事実を正確に理解し伝達する
 - ・概念・法則・意図などを解釈し、説明したり活用したりする
 - ・情報を分析・評価し、論述する
 - ・課題について、構想を立て実践し、評価・改善する
 - ・互いの考えを伝え合い、自らの考えや集団の考えを発展させる
(中教審答申【H20】より)

2年目 めざす子どもの姿

- ①主体的に学習活動に取り組むことができる。
 - ・自分の力で課題を解決したい！
 - ・最後まで、粘り強く取り組もう！
 - ・頑張ったことやできるようになったこと、学んでよかったこと、役に立つと思ったことが感じられた！
- ②自分の経験や知識をもとに考えることができる
 - ・これまでに学んだことがあるぞ！それを使えないかな・・・
 - ・自分の知っていることと結びついた！
 - ・試行錯誤したけれど、自分で考えを導き出すことができた！

1 年 目 めあてとふりかえり

課題 自分の思いや考えを表したり、伝えたりすること